

会 議 録

会 議 の 名 称	平成28年度社会教育委員会（第2回）	
開 催 日 時	平成28年11月2日（水）15:30～17:30	
開 催 場 所	宍粟市役所 3階庁議室	
議長（委員長・会長） 氏 名	委員長：宗平 圭司	
委 員 氏 名	(出席者) 宗平圭司・中村美代子・宮脇昭介・大前千里 船積攝子・山木康子・片山繁樹・小椋博美 平瀬和也・福岡久藏・志水修・板東亨・清水兼男	(欠席者) 長川伸介
事 務 局 氏 名	西岡教育長 (社会教育文化財課) 田路課長、菊元、村上、原 (市民協働課) 石垣係長 (人権推進課) 富田次長、柴原副課長	
傍 聴 人 数	なし	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	公開・非公開	(非公開の理由)
決 定 事 項	(議題及び決定事項) ・宍粟市社会教育振興計画（素案）の確認	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	会議次第、宍粟市社会教育振興計画（素案）	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	<p>■報告及び協議事項</p> <p>○社会教育委員の意見について説明（事務局）</p> <p>○宍粟市社会教育振興計画（素案）について説明（事務局）</p> <p>・素案の赤字記入については事務局で修正した箇所です。青字で修正した箇所は委員のみなさんからいただいた意見を反映し修正しました。また、成果物としては、現宍粟市社会教育振興計画と同じような形を考えており写真も差替えます。</p>
事務局	<p>○修正にあたり共通事項の説明</p> <p>・「取り組み」は、名詞として使用する場合は漢字2文字の「取組」に変更します。</p> <p>・「共に」は、平仮名の「ともに」に変更します。</p> <p>・「～の中で」は、平仮名の「～のなかで」に変更します。</p> <p>・「通して」は、平仮名の「とおして」に変更します。</p> <p>・「一人ひとり」は、漢字の「一人一人」に変更します。</p> <p>・「さまざま」は、漢字の「様々」に変更します。</p> <p>・「～等」は、平仮名の「～など」に変更します。</p>
委員	<p>・その変更は、どこからか指示があったのですか。</p>
事務局	<p>・いいえ。広報を作成する際に使用する文字を参考に変更しました。</p>
事務局	<p>○第1章について説明</p> <p>・第1節 計画策定の趣旨については、今回の策定についての趣旨となりますので全文修正しています。（朗読をもって説明とする。）</p> <p>・第2節以降は修正箇所のみ説明します。</p>
委員	<p>・最初に説明いただいた言葉の置き換えですが、「さまざま」はどちらに置き換えるのですか。</p>
事務局	<p>・「さまざま」は、平仮名から漢字の「様々」に変更します。</p>
委員	<p>・20ページの一番上の「さまざま」は漢字から平仮名になっています。これは間違いですね。</p>
事務局	<p>・はい。漢字に直します。</p>
委員	<p>・今の質問に付随しますが、「取組」は送り仮名がある方が一般的です。「様々」は漢字ではなくて平仮名が一般的です。書籍をみていただければ、そちらの方が多いかと思います。「一人一人」も漢字の一人と平仮名かなと思います。広</p>

	報等で統一しているのなら仕方がないが、そちらの方がわかりやすいと思います。また、漢字表現は硬い感じがします。
事務局	・そのあたりも事務局の中でもいろいろな意見がでました。協議した結果、他の部局の出版物とも合わせていこうということで、そのような判断をしました。
委員	・わかりました。
事務局	・3ページの年次計画表の左端の上段、「宍粟市社会教育振興計画」を左始まりで、下段の「第2次宍粟市総合計画」は右始まりで書いています。上段と下段の書き始めの整合性がとれていないので修正します。
委員	・縦書きは右から書きます。上段の「宍粟市社会教育振興計画」が間違っています。
事務局	・修正します。
事務局	○第2章 目標1について説明 ・修正箇所のみ説明
委員	・8ページの「市のホームページなど様々な」というところで、「など」と「様々な」の間に「の」を入れたほうが柔らかい表現になりいいと思います。「市のホームページなどの様々な」に修正してください。
事務局	・修正します。
委員	・8ページの同じ行で「メディアを通して」は平仮名の「とおして」になりますか。
事務局	・はい。平仮名に修正します。
事務局	○目標2について説明 ・修正箇所のみ説明
委員	・10ページの上から5行目の「さまざまな」を漢字の「様々な」に修正してください。
事務局	・修正します。
委員	・12ページの主要事業で「青少年宿泊型体験活動（チャレンジキャンプ）」と「土曜チャレンジ学習」とは別のものですか。

事務局	・はい。別の事業です。
委員	・11 ページの上の3行を付け加えていただいた事について、説明させていただきます。私は学校関係で当委員会に参加しています。学校には外国人の子どもが転校してきています。その中には、全く日本語の話せない子どもたちも何人かいます。保護者ももちろん話せないという状況で通訳がないと学校生活ができないということで、教育委員会へお願いして県の多文化共生サポーターを配置いただきました。子どもの教育だけではなく、親の生活の支援も必要です。日常生活において学校に配置されているサポーターを通じて支援をしている現状があるということで、このような意見を出させていただきました。
委員	・今後の傾向として外国の児童は増加すると思われますか。
委員	・はい。介護関係の派遣業者からの受け入れに伴い転校してきています。これからも転入してくる可能性があると言っています。
委員	・大きな混乱を招くことはなかったのですか。
委員	・初めて日本で生活するので誰も日本語が話せない状態で、学校はとても混乱しました。
事務局	・介護士が不足しているのでたくさんの方が入ってこられます。英語圏以外の方がこられる場合、非常に混乱しているのが現状です。
委員	・宍粟市近辺に住んでいる人で、ポルトガル語や中国語などが話せる方のリストは持っておられますか。
事務局	・持っていません。
委員	・一度調べてみてはいかがでしょうか。
事務局	・参考にさせていただきます。
事務局	○目標3について説明 ・修正箇所のみ説明
委員	・14 ページの施策推進の柱2の2つ目の「子ども」は漢字で、12 ページの下の「こども」は平仮名になっており一貫性がありません。
事務局	・12 ページの写真の「放課後こども教室」の「こども」の「子」の字は漢字が合っています。修正します。

事務局	○目標4について説明 ・修正箇所のみ説明
委員	・芸術文化奨励金ですが、毎年支出されているのですか。
事務局	・わずかではありますが実績はあります。
事務局	○目標5について説明 ・修正箇所のみ説明
委員	・19ページの真ん中どころの「しかし、施設は昭和63年の建設で」とありますが、これは市立図書館のことですね。
事務局	・はいそうです。
委員	・それでは市立図書館と入れておく方がいいと思います。
事務局	・はい。「しかし、施設は」との表現を「しかし、宍粟市立図書館は」に修正します。
委員	・用語の説明では新しい言葉について追加記入されています。「デージー図書」や「ユニバーサルデザイン」など。参考資料をご確認ください。
事務局	・参考資料の「デージー図書」ですが、みなさんこの解説を読んで理解できますか。「視覚に障がいのある人のため」と入れないとわからないのではないのでしょうか。一行挿入してはどうでしょうか。
事務局	・補足をします。デージー(DAISY)とは『デジタル アクセシブル インフォメーション システム』の頭文字です。アクセシブルというのは、利用しやすいとか、近づきやすいなどの意味です。当初は視覚に障がいのある人向けの機器であったが、今はもう少し拡大解釈をして高齢者など視力が低下した方向けの機器でもあります。そのことを踏まえて、記述の追加をさせていただきます。
委員	・参考資料は完成した社会教育振興計画書に添付されるのですか。
事務局	・はい。計画書の最後に掲載します。
事務局	○目標6について説明 ・修正箇所のみ説明
委員	・修正案で了承

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・写真については、現時点では差替えを行なっていません。今後、差替えを行い計画書を完成させたいと思っています。
事務局	<p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後のスケジュールとしては、今回いただいた意見で再修正した計画書（案）を作成し、11月15日を目処に委員のみなさまへお送り確認いただきたいと考えています。12月中に写真の差替えを完了し「(素案)」を削除できるような形のものを作りたいと思います。今年度、最後の社会教育委員会を2月に開催し、最終案を提案しご意見をいただきたいと考えています。そして3月末の完成をめざして進めていきます。
事務局	<p>■閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権週間に開催される講座について説明し閉会とする。